



臨床医学研究のお知らせ

聖路加国際病院では、将来の医療を向上させるため、臨床医学研究を行っています。つきましてはご理解の上、ご協力をお願い申し上げます。なお、個人情報は厳重に管理させていただきます。

研究計画や研究方法に関する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体の目的や進行に支障となる事項以外はお知らせすることができます。ご質問がありましたら下記連絡先にお問い合わせください。

この調査では、ご協力を拒否することも自由です。もし、研究へのデータ・試料の利用を望まない場合は、下記の連絡先までご連絡いただくか、医療スタッフへ申し出てください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】

住所：〒104-0044 東京都中央区明石町 9-1

電話：03-3541-5151

担当者の所属・氏名：

聖路加国際病院 泌尿器科 佐野 雅之

【研究責任者】

聖路加国際病院 泌尿器科 佐野 雅之

前立腺癌リンパ節転移陽性と診断され当院でロボット支援前立腺全摘術を受けた方を対象とした予後に関する研究

1. 研究の対象

2012年8月～2024年7月に当院でロボット支援前立腺全摘術・骨盤リンパ節の摘除を受けられた方

2. 研究の目的・方法

現在ロボット支援前立腺全摘において再発リスクの高い患者さんには骨盤リンパ節の摘除を併用しておりますが、今回リンパ節転移陽性となった方について調査することで骨盤リンパ節の摘除の有用性を明らかにすることを目的としております。

なお、この調査では通常の保険診療以外の医療行為はなく、診療録（カルテ）に記載される内容についての調査のみとなります。

調査期間は当法人 研究機関の長による実施許可後～2026年8月31日までの予定です。該当データの利用開始は、2024年8月26日を予定しております。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

主なデータ項目は以下となります。

《情報》 カルテ番号、年齢、病歴、合併症、副作用等の発生状況、手術で摘出した組織の病理結果、採血データ（PSA）等

データと研究の対象の方との対応表は、当院の研究責任者が保管・管理します。